

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立川北小学校 学校協議会

1. 総括についての評価

本年度の学校の自己評価は、妥当である。

本年度の目標項目については、予定していた取組を計画どおり実施し、【安全・安心な教育の推進】、【未来を切り拓く学力・体力の向上】、【学びを支える教育環境の充実】ともに、それぞれの目標・取組内容等を目標どおりに達成することができたと考える。

【安全・安心な教育の推進】における学校安心ルールを運用した「基本的生活習慣の確立（あいさつなど）」、「規範意識の育成」や「仲間づくり」、【未来を切り拓く学力・体力の向上】における「授業の充実」、「学力向上への取組」、【学びを支える教育環境の充実】における「ICTを活用した学習」、「教職員の働き方改革」に一定の成果が上がっていることは、評価できる。

今後も成果と課題をしっかりと踏まえ、校訓・学校教育目標（めざす子ども像）の達成をめざして、保護者・地域・進学中学校、関係機関（区役所等）と連携を図りながら、学校運営をすすめてほしい。

2. 年度目標ごとの評価

【安全・安心な教育の推進】

○ 令和6年度の学校児童アンケートにおける「学校は、楽しい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を87%以上にする。

1学期末：92.0% 2学期末：87.2% ⇒ 目標どおりに達成することができた

○ 令和6年度小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を77%以上にする。

令和6年度：72.5% ⇒ 取り組んだが目標を達成できなかった

○ 令和6年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

令和5年度：0.79% 令和6年度：0.78% ⇒ 目標どおりに達成することができた

○ 令和6年度の学校保護者アンケートにおける「学校は、安全・安心な教育環境づくり（環境美化、環境衛生等）に努めている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を89%以上にする。

1学期末：88.8% 2学期末：86.0%

⇒ 取り組んだが目標を達成することができなかった

○ 令和6年度の学校児童アンケートにおける「学校や家庭・地域などで地震や津波・火災が起こったとき、どう行動したらよいか知っている」の質問に肯定的回答をする児童の割合を89%以上にする。

1学期末：94.4% 2学期末：95.2% ⇒ 目標どおりに達成することができた

○ 令和6年度の学校保護者アンケートにおける「子どもたちは、学校のきまり（ルール）を守っている」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を90%以上にする。

1学期末：95.2% 2学期末：94.5% ⇒ 目標どおりに達成することができた

○ 令和6年度の学校児童アンケートにおける「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を89%以上にする。

1学期末：92.2% 2学期末：92.3% ⇒ 目標どおりに達成することができた

○ 令和6年度の学校児童アンケートにおける「自分には、良いところがありますか」の質問に肯定的回答を

する児童の割合を67%以上にする。

1学期末：69.7% 2学期末：72.5% ⇒ 目標どおりに達成することができた

取組内容①

- ・日常的に、教職員による校内環境の安全点検・衛生管理等を実施した。
- ・11月5日（火）、1・2・4年対象に交通安全教室等を実施した。
- ・火災を想定した避難訓練（5月15日（水））、地震・津波を想定した避難訓練（6月14日（金））、防災の日、大阪880万人訓練に合わせた避難訓練、防災・減災学習等（9月2日（月））、西淀川警察と連携した不審者を想定した避難訓練（11月27日（水））、地震を想定した避難訓練（1月16日（木））を実施した。

取組内容②

- ・児童会を中心に「あいさつ運動」（1学期：7月8日（月）～12日（金））、2学期（11月25日（月）～29日（金））、3学期（2月25日（火）～28日（金））を実施し、チェックカードによる振り返りを行った。
- ・「よいところさがし週間」（1学期：7月1日（月）～5日（金））、2学期（12月2日（月）～6日（金））、3学期（2月17日（月）～21日（金））を実施し、チェックカードによる振り返りを行った。
- ・児童集会（毎週木曜日）において、異学年交流を楽しめるよう集会活動等を実施した。
- ・全学年が多文化理解等につながる体験的活動を実施した。
1年：11月28日（木）、2年：11月26日（火）、3年：11月13日（水）
4年：11月14日（木）、5年：11月12日（火）、6年：11月25日（月）
- ・教育委員会より講師を招き、教員を対象に特別支援教育研修会を実施した。（2月21日（金））

達成状況の評価は、妥当である。

日常的な安全点検等を充実させることで、児童にとって安全・安心な教育環境づくりがすすんでいるようだ。引き続き、地域・保護者とともに、登下校の交通安全指導をはじめとする安全教育や防犯・防災教育のさらなる充実を図ってほしい。

児童は、規律を守り、日々、楽しく安全に学校生活を送ることができているようだ。学校安心ルールを運用し、基本的な生活習慣の確立（あいさつなど）、規範意識の育成、また、「仲間づくり」を通して、望ましい児童集団づくりをすすめており、一定の成果が上がっていると言える。

今後も、人権教育の充実をはじめ、児童の心に寄り添い、自尊感情を醸成し、児童の心の成長を促す指導をすすめてほしい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和6年度の学校児童アンケートにおける「授業はわかりやすい」の質問に肯定的回答をする児童の割合を84%以上にする。

1学期末：89.5% 2学期末：85.7% ⇒ 目標どおりに達成することができた

- 令和6年度の小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

3年 国語 令和6年度：0.81 算数 令和6年度：0.87

4年 国語 令和5年度：0.90 令和6年度：0.97 ⇒ 目標どおりに達成することができた
算数 令和5年度：1.05 令和6年度：1.06 ⇒ 目標どおりに達成することができた

5年 国語 令和5年度：0.98 令和6年度：0.93 ⇒ 取り組んだが目標を達成できなかった
算数 令和5年度：0.94 令和6年度：1.02 ⇒ 目標どおりに達成することができた

6年 国語 令和5年度：0.94 令和6年度：0.88 ⇒ 取り組んだが目標を達成できなかった
算数 令和5年度：1.00 令和6年度：1.04 ⇒ 目標どおりに達成することができた

- 令和6年度の小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を67%以上にする。
令和6年度：76.2% ⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的回答回答をする児童の割合を77%以上にする。
令和6年度：77.0% ⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の小学校学力経年調査における「学校の友だちとの間で話会う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を32%以上にする。
令和6年度：32.9% ⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を前年度より全国平均に近づける。
男子… 令和5年度 51.81 (全国平均 52.59) -0.78
令和6年度 52.59 (全国平均 52.53) +0.06
⇒ 目標どおりに達成することができた
女子… 令和5年度 53.31 (全国平均 54.28) -0.97
令和6年度 53.33 (全国平均 53.92) -0.59
⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を59%以上にする。
令和6年度：62.8% ⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の学校児童アンケートにおける「手洗いをしている」の質問に、肯定的回答回答をする児童の割合を90%以上にする。
1学期末：97.1% 2学期末：94.5% ⇒ 目標どおりに達成することができた
- 令和6年度の学校児童アンケートにおける「給食を好き嫌いなく食べている」の質問に肯定的回答回答をする児童の割合を84%以上にする。
1学期末：86.9% 2学期末：84.4% ⇒ 目標どおりに達成することができた

取組内容③

- ・教員の研究授業、公開授業等（2月28日現在：25回）実施した。
- ・9月25日（水）、11月6日（水）、1月28日（火）教育指導員等を指導要請し、研究授業・研究協議会を実施した。
- ・校長経営戦略支援予算（学校配付）を活用し、社会見学、校外学習等（全学年）を年1回実施した。

取組内容④

- ・すべての児童に、感染症対策（ていねいな手洗い、アルコール消毒など）を継続した。
- ・「手洗い週間」：1学期<6月24日（月）～28日（金）>、2学期<11月5日（火）～8日（金）>、3学期<1月27日（月）～31日（金）>を実施した。
- ・「食物アレルギー対応」、「救急救命」、「熱中症対策」等の教職員研修（年1回）を実施した。
- ・「保健だより」、「給食だより」（月1回）を発行し、家庭（保護者）への啓発をすすめた。
- ・「なわとび週間」等、体育的行事を実施した。

達成状況の評価は、妥当である。

児童の基礎学力の確実な定着をめざした授業の充実、教員の授業力向上に向けて、「深い学びにつながる数的見方・考え方の探求」（算数科）を研究主題と設定した校内研究の推進など、学力向上への取組が活性化

しているようだ。

また、感染症対策、食物アレルギー対応をはじめ、児童の自主的な健康管理及び規則正しい生活習慣づくりが定着しつつある。

今後も、感染症対策を継続し、児童の体力づくりや「運動」に取り組む意欲の向上に努めてほしい。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和6年度において、授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]
1月末現在：83.0% ⇒ 目標を上回って達成した
- 令和6年度の学校保護者アンケートにおける「学校は、ICT（1人1台学習者用端末、デジタル教材、協働学習支援ツール等）を活用した学習をすすめている。」の質問に肯定的回答をする保護者の割合を79%以上にする。
1学期末：78.9% 2学期末：78.1% ⇒ 取り組んだが目標を達成することができなかった
- 令和6年度において、「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1を満たす教員の割合を82%以上にする。
2月末現在：100% ⇒ 目標を上回って達成した 取り組んだが目標を達成することができなかった
- 令和6年度の学校児童アンケートにおける「読書が好きですか」の質問に肯定的回答をする児童の割合を79%以上にする。
1学期末：80.4% 2学期末：78.8% ⇒ 取り組んだが目標を達成することができなかった

取組内容⑤

- ・日々、各学級、学習室等で、ICT機器（電子黒板・タブレット等）を活用した学習活動等を実施した

取組内容⑥

- ・日々の最終退勤時刻を18時30分（4時間授業期間：18時00分）に設定し、教職員の時間外勤務縮減への意識の向上を図った。
- ・会議の精選等をすすめるとともに、週に1日ゆとりの日を設定した。

取組内容⑦

- ・7月中旬より、学校図書館の整備（蔵書の分類・整理、データベース化等）をすすめた。
- ・学校図書館の開館（2月28日現在：59回）、学校図書館を活用した調べ学習・読書活動等（各学級各学期1回以上）を行った。

取組内容⑧

- ・日々、登下校時の見守り活動をはじめ、地域ボランティアによる学校支援の取組をすすめた。
- ・毎週水曜日、進学中学校教員との合同授業（体育科）を実施した。
- ・11月12日（火）、進学中学校での体験授業、部活動見学・体験を実施した。

達成状況の評価は、妥当である。

「児童の学びの保障」に向けて、ICT機器（タブレット等）の活用や双方向通信の環境の整備等がすすみ、ICTを活用した学習の環境が整ってきたことや教職員の働き方改革が進んでいることは評価できる。

今後も、「ICTを活用した学習」における基礎的なスキル向上をめざした教職員研修をすすめてほしい。

また、読書活動や地域連携・小中連携についても、子どもをより良く成長させるために不可欠であり、充実させてほしい。

3. 今後の学校運営についての意見

安全・安心な教育環境の下、児童の教育活動が推進されることが最も大切なことである。

基礎学力・基礎体力の向上をはじめ、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」、「人間力」、「学びに向かう力」の育成も大切であると考える。児童の基本的な生活習慣の確立、感染症対策をはじめとするより良い健康習慣づくり、規範意識の醸成、仲間づくりを基盤とした「いじめを許さない学校づくり」、また、登下校の交通安全指導、スマホの正しい使い方などの安全教育や防災教育の充実に引き続き取り組んでほしい。

今後も、様々な教育課題解決のため、学校教育の質をより高めるため、また、教育活動をより活性化させるためにも、学校、家庭、地域、進学中学校、関係機関（区役所等）が一体となって、教育活動を推進していくことを期待する。